

化学物質等安全データシート

1. 化学物質等および会社情報

製品名 : レクタークイックテープQT-1 QT-2 QT-3
製品コード : 82112, 82119
化学族 : 有機/無機
用途 : パイプラップ

製造会社名 : The Rectorseal Corporation
住所 : 2601 Spenwick Drive, Houston, Texas 77055 USA

販売会社名 : 株式会社ユニテック
住所 : 大阪市西区立売堀3-5-12 緊急連絡先
電話番号 : 06-6535-7730 (800)424-9300 アメリカ国内
FAX 番号 : 06-6535-7740 (703)527-3887 海外
担当部門 : 営業部

作成日 : 2013年3月5日
改訂日 : 2020年10月1日

HMISコード (危険有害性情報)

健康 :	2
可燃性 :	1
反応性 :	0
PPI :	B

2. 有害性の検証

危険性の要約 : 無し
OSHA危険性 : 無し
GHS分類 : 無し

物理化学的有害性	急性毒性	経口	無し
健康に対する有害性		経皮	区分外
		吸入	区分外
	皮膚腐食性/皮膚刺激性		区分外
	目への重篤な損傷/眼刺激性		区分外
	呼吸器もしくは皮膚への感作性		区分外
	生殖細胞変異原性		区分外
	発がん性		区分外
	生殖毒性		区分外
	特定標的臓器毒性 (短回暴露)		区分外
	特定標的臓器毒性 (反復暴露)		区分外
	吸引性呼吸器毒性		区分外

GHSラベル要素、注意書きを含む

絵文字 : 無し

注意喚起語 : 無し

危険有害情報 : 無し

注意書き : P102—子どもの手の届かない所で保管すること。

P262—目に入れない、肌や服に触れないこと。

P264—取扱い後はしっかりと手を洗うこと。

P281—必要に応じて、個人保護具を使用すること。

急性有害性のまとめ

長時間皮膚や目に触れると、炎症や感作を起こす可能性がある。

暴露経路、兆候と症状

吸入	: 不明
目への接触	: 若干の目の炎症が起きる可能性がある。
皮膚接触	: 不明
摂取	: 吐き気をもよおす可能性がある。
慢性有害性の要約	: 不明
暴露により悪化する病状	: 不明

3. 組成/成分情報

重量%	CAS番号	成分	EC番号
56	データ無し	イソシアネート4, 4' ジフェニルメタンジイソシアネートと高オロゴマー	データ無し
2	データ無し	第3級アミン	データ無し
<1	データ無し	塩化ベンゾイル	データ無し
42	データ無し	水酸基末端ポリマー	データ無し
<1	データ無し	シリコン	データ無し
84.5	データ無し	グラスファイバ繊維	データ無し
1-22	データ無し	サイズ剤／結合剤	データ無し
0-6	データ無し	表面結合剤	データ無し
0-15	7732-18-5	水	231-791-2

4. 応急措置

吸入した場合：意識がしっかりしている場合は、すぐに新鮮な空気がある所に移動させること。

必要であれば、酸素吸入か人工呼吸を行うこと。救急病院に行くこと。迅速な対応が不可欠。

皮膚に付着した場合：まず布で皮膚に付着したものを拭き取り、付着物が付いた服を脱ぐこと。

衣服やその他の表面（目への付着は避けること）から未硬化の付着物を除去するには、アセトン（マニキュアの除光液）や石油スピリットのような低刺激の溶剤を使用すること。硬化した樹脂は、石鹼と水で根気よく洗えば物理的に除去される。もし刺激がひどくなるなら、低刺激のスキンクリームを使用すること。それでも治まらないときは、医師にかかること。

目に入った場合：大量の流水で15分間洗浄すること。刺激が続く場合は、医師に相談すること。

飲み込んだ場合：飲み込んだ場合は、すぐに医師に電話すること。医師からの指示がある場合のみ、吐かせること。意識がない場合は、絶対に何も口から与えないこと。

5. 火災時の措置

消火剤	：粉末薬剤、炭酸ガス、ハロン1211、化学泡剤。また消火対象が大量にある場合は散水する事（水質汚染により炭酸ガスが発生する）。
特定の消化方法	：自給式呼吸器や、その他防護服を身につけること。
特異な火災・爆発の危険性	：高温の場合、MDI(ジフェニルメタン-ジイソシアネート)蒸気が発生する可能性がある。密閉容器内で高温になる場合にも、圧縮と爆発の危険性がある。 有害ガスが発生する。

6. 漏出時の措置

原料が放出されたりこぼれた場合に取る措置

- ・梱包が破れたり壊れた場合は、有害ガスが蓄積しないように十分に換気すること。
- ・物質をかき集め、容器に入れて捨てること。
- ・低濃度のアンモニアや洗剤で汚染された場所や機器を浄化すること。
- ・漏出し、廃棄するものには、吸収剤を追加で混入すること。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱いおよび保管の際の注意事項

- ・直射日光を避け、涼しく乾燥し、十分換気のされた場所で保管すること。
- ・熱源の近くには置かないこと。最適な保管温度は、68°F～86°F (20°C～30°C)。
- ・保管場所の入れ替えを行うと、さらに良い。

その他の注意：十分な換気をせずに、振動のこぎりなどで製品を除去すると、刺激性粉塵が空気中に拡散する怖れがある。古い製品をパイプから除去するときは、粉塵を最小限に抑えるために、大ばさみの使用を推奨する。

8. 暴露防止および保護措置

成分	ACGIH TLV	OSHA PEL
イソシアネート4, 4' ジフェニルメタンジイソシアネートと高オロゴマー	0.55mg/m ³	0.2mg/m ³
第3級アミン	データ無しppm	データ無しppm
塩化ベンゾイル	データ無しppm	データ無しppm
水酸基末端ポリマー	データ無し	データ無し

シリコン	データ無し	データ無し
グラスファイバ繊維	データ無し	データ無し
サイズ剤／結合剤	データ無し	データ無し
表面結合剤	データ無し	データ無し
水	データ無し	データ無し
呼吸保護（型式を特定すること）	: NIOSH/MSHA 送気／TLV値を超える場合は、SCBA（自給式呼吸器）を使用のこと。	
換気一局所排気	: 可能	
特殊	: 該当無し	
機械（通常）	: 可能	
その他	: 該当無し	
保護手袋	: ゴム手袋を着用のこと。	
目の保護	: 安全メガネ(ANSI Z-87.1または同等品)を使用のこと。	
その他の保護服または保護設備	: タイベック製つなぎ作業服を推奨する。	
作業上/衛生上の習慣	: 皮膚に触れる場合は、飲食前、喫煙前または作業場を離れる前に暴露した部分を完全に洗い流すこと。 付着物がついた衣服は、再度着用する前に洗濯すること。	

9. 物理的および化学的性質

沸点	: 該当無し
比重 (H ₂ O=1)	: 1.1 (樹脂)
蒸気圧 (mm Hg)	: <10.5
融点	: 590°F (310°C) (気化)
冰点	: 50°F (10°C)
蒸気密度 (AIR=1)	: 該当無し
蒸発速度 (エチルアセテート=1)	: 該当無し
形状/臭い	: 粘性液体を付着させたファイバーグラステープ／芳香
引火点	: >300F (148.8°C)
爆発下限界	: データ無し
爆発上限界	: データ無し
揮発性有機化合物(VOC)量 (理論重量%)	: 0%または (0g/L)

10. 安定性および反応性

安定性	: 安定
避けるべき状況	: 200°F以上の熱
不適合性 (避けるべき物質)	: 湿気(水)、アミン、強塩基、アルコール
有害な分解生成物	: 一酸化炭素、炭酸ガス、HCN、MDI、Nox
有害な重合	: MDIが重合、または腐敗や圧力上昇する怖れがある。

11. 有害性情報

慢性的健康有害性：IARC, NTPまたはOSHAに登録されている発がん性物質は、本製品に含まれていない。

イソシアネート4,4'ジフェニルメタンジイソシアネートと高分子マーマーの有害性情報

経口： ラットLD50 : >10,000mg/kg

吸入： ラットLC50 : 490mg/cu.m

12. 環境影響情報

成分名	
食物連鎖への影響	: データ無し
水鳥への毒性	: データ無し
人体への影響	: データ無し
水性毒性	: データ無し

13. 廃棄上の注意

ごみの種類	: 規制されていない固形廃棄物
廃棄方法	: すべてのごみは、国、都道府県、市町村の規則に準じて廃棄すること。

14. 輸送上の注意

DOT(米運輸省)	: 規制無し
船便(IMDG)	: 規制無し
航空便(IATA)	: 規制無し
WHMIS(カナダ)	: 規制無し

国内規制

海上規制情報	: 船舶安全法に従う。
航空規制情報	: 航空法に従う。
陸上規制情報	: 消防法、道路法に従う。

15. 適用法令

本製品の物質または混合物を規制する安全、健康、環境に関する規制・法令

労働安全衛生法	: 該当しない
化管法	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されております。

16. その他の情報

この文書は、OSHAの危険有害性周知基準 (29CFR 1910.1200) に従って作成されたものである。ここにある情報は信用のおけるものであるが、明示的また暗示的に保証されるものではない。

注) この化学物質等安全データシートは英語からの翻訳であり、万が一、訳し間違い等があった場合は、原文を正しいものとみ無します。

本製品をご使用になる前に以下の販売条件をご承諾の上ご使用ください。

- ・記載のデータ等の情報は実験値であり絶対的な保証は致しません。
- ・本製品をご使用になる前に、用途、目的にかなっているかどうかを、必ずご使用される方自身でご判断いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担下さい。
- ・保証の範囲は、明らかな不良品の交換のみに限らせて頂きます。
- ・本製品の誤った取り扱いによる障害または損害については責任を負いかねます。